

NPO法人ふれ愛パーク

令和2年度事業報告書



令和元年度 NPO 法人 ふれ愛パーク 事業報告

本会は、子どもから高齢者など年齢や障がいの有無にかかわらず、みんなが交流し支えあう「福祉のまち」こうか・しがらきづくりを目標に、今年度もバリアフリーそばづくりや移送、グループホーム運営など幅広い分野での各種活動を展開した。

1、 広報活動について

インターネットホームページ広報（更新毎月）、広報紙 H30年10月28日発行。

2、 支援事業部・イベント事業部・グループホーム事業部（別紙参考資料参照）

- ① 総会 … 6月8日（土） そば庵において
- ② 理事会 … 2ヶ月1回 定例会 19：30～ そば庵
- ③ 支援会議 … 毎月1回 第4金曜日 そば庵
- ④ グループホーム会議 … 毎月1回 第4水曜日 そば庵
研修会、ケース会議、相談支援会議、

令和元年度 ふれ愛パーク理事会報告

月日	曜日	理 事 会	場 所
5月29日	水	ふれ愛パーク監査（監事2名、理事長、杉田理事、事務局2名）	そば庵
5月30日	木	理事会（10名）	そば庵
6月8日	土	ふれ愛パーク総会（出席者11名、委任状16名）	そば庵
7月26日	金	理事会（9名）	そば庵
9月12日	木	理事会（9名）	そば庵
11月15日	金	理事会（6名）	そば庵
12月13日	金	理事会（9名）	そば庵
1月11日	土	理事会（10名）	やまびこ
R2年 3月13日	金	理事会（11名）	そば庵

【支援事業部 事業報告】

支援事業部は「福祉有償運送」部門と「家事援助」部門に分かれます。

福祉有償運送事業の対象とされる方は、障害者手帳や介護認定を受け支援を必要とされる方々で病院の送迎支援、買い物支援、観光など余暇支援を展開しました。

また、家事援助の対象は、一人暮らし高齢者など支援を必要とする方で、草刈、部屋の掃除等とともに簡単な修理などのお手伝いですが、令和元年度の実績はありませんでした。

皆様に喜んで頂けるよう真心を込めて安全、安心に最善の注意を払い事業をしました。

(1) 支援会議

◎毎月第4金曜日 午後2時30分から そば庵において

11月27日から午後3時30分

(2) 支援活動

送迎の部

家事援助の部

スタッフ

4月	74件	3名	なし
5月	74件	4名	
6月	77件	4名	
7月	80件	5名	
8月	51件	5名	
9月	49件	5名	
10月	62件	5名	
11月	55件	5名	
12月	50件	5名	
1月	44件	5名	
2月	42件	4名	
3月	40件	5名	
698件		55名	

*利用会員 実質人数 **62名** 登録会員 **148名**

・通院送迎

(市外) 荒川病院(透析) 月1回(3人)、小川診療所(透析)週3回(R1、7月終了)
甲西リハビリセンター、滋賀医大、 大津日赤、 済生会病院、南草津病院、
南草津けあき

(市内) 人工透析(甲賀病院)週3回(1人)、

甲賀病院、甲南病院、水口診療所、村上整形、佐藤眼科、甲南眼科、かなじ耳鼻咽喉科、甲南ハートクリニック、水口病院、和田耳鼻科、貴生川ささゆり苑、信楽中央病院、紫香楽病院、のぞき医院、飯田歯科、村木歯科、村木眼科、ほそ原辻井整骨院、信楽荘、のぞき医院、しがらきクリニック

- ・買い物 平和堂信楽店（水口店）、コメリ信楽店、水口西友、ユタカ、斎場、
- ・その他 市役所、信楽支所、水口保健所、寺墓参り、信楽斎場、陶芸の森、滋賀銀行、JA 農協、郵便局、美容、理容院、大阪市高殿苑施設見舞い、甲南動物病院、甲南天理教、甲賀自動車教習所、甲賀警察、めがね市場、大阪城東区、

年 度	利用者 延べ件数	スタッフ 述べ人数(名)	年 度	利用者 延べ件数	スタッフ 述べ人数(名)
平成16年	741	63	平成24年	770	55
平成17年	907	84	平成25年	930	51
平成18年	1,046	96	平成26年	809	57
平成19年	1,075	96	平成27年	793	54
平成20年	800	52	平成28年	711	48
平成21年	520	46	平成29年	687	43
平成22年	651	43	平成30年	694	38
平成23年	668	67	平成31年	698	55

令和元年度 ふれ愛パーク 支援会議報告

月 日	曜 日	支援会議	場 所
4月25日	木	支援会議（4名）	そば庵
6月5日	水	支援会議（7名）	そば庵
6月28日	水	支援会議（7名）	そば庵
7月26日	金	支援会議（8名）	そば庵
8月30日	金	支援会議（8名）	そば庵
9月27日	金	支援会議（7名）	そば庵
10月25日	金	支援会議（7名）	そば庵
11月26日	火	支援会議（6名）	そば庵
12月27日	金	支援会議（8名）	そば庵
R2年1月31日	金	支援会議（7名）	そば庵
2月26日	金	支援会議（8名）	そば庵
3月27日	金	支援会議（7名）	そば庵

【イベント事業部事業報告】

イベント事業は信楽の気候風土に適した「そば栽培」をバリアフリーの農園で、草刈、耕耘、播種、施肥、刈取選別等を会員ボランティアの活動により、全て自家製で実施し収穫しています。収穫した「信楽産そば」は会員メンバーにより「そば庵」にて製粉し、「そば粉」を、手打ちにより「美味しいそば」を楽しみながら作っています。「そば庵」ではいつでも「そば体験道場」で気軽に誰でも体験できる施設を整えております。また、何処へでも「出前出張」を行っており好評です。毎年ゴールデンウィークの駅前陶器市にも出店し、多くの皆さんにより喜んで頂ける「石臼による挽きたてのそば」を提供しています。「そば」を通して人とのかかわりを大切に多くの仲間と輪を広げた活動を展開していきます。

(1) 農園作業

- | | | | |
|-------------|-------------|--------------------------|---------------------|
| ① 畔草刈
畑 | 5月9日～9月14日 | 21回 | 西そば畑、勅旨そば |
| ② 耕耘
畑 | 4月29日～8月27日 | 22回 | 西そば畑、勅旨そば |
| ③ そば播種
畑 | 8月25日、26日 | 2日間 | 西そば畑、勅旨そば |
| ④ 施肥など | 8月16日（元肥散布 | ハレー28、20kg） | 西そば畑、勅旨そば畑 |
| ⑤ 収穫 | 11月9日 | そば刈り取り | 西そば畑、勅旨そば畑 |
| | | （水口ファーム[水口機械銀行]、コンバイン2台） | |
| ⑥ そば収穫選別作業 | 11月29日 | 19名（午前中） | JAライスセンター（20kg×50袋） |

(2) そば打ち道場

① イベント

駅前陶器市、体験、出前出張他

* そば愛好会に協力依頼（駅前陶器市とふれあいクリスマス）

令和元年度そば道場実施報告

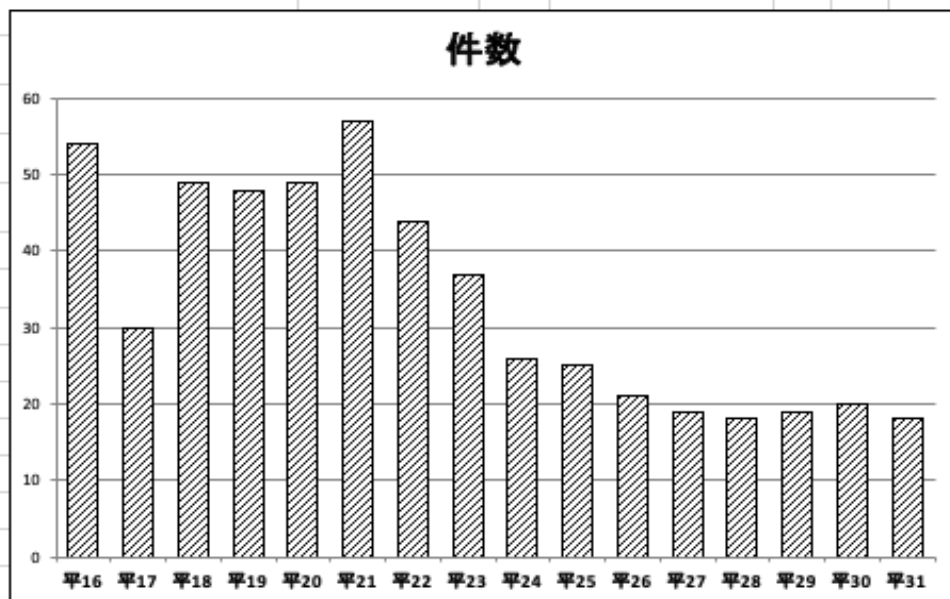
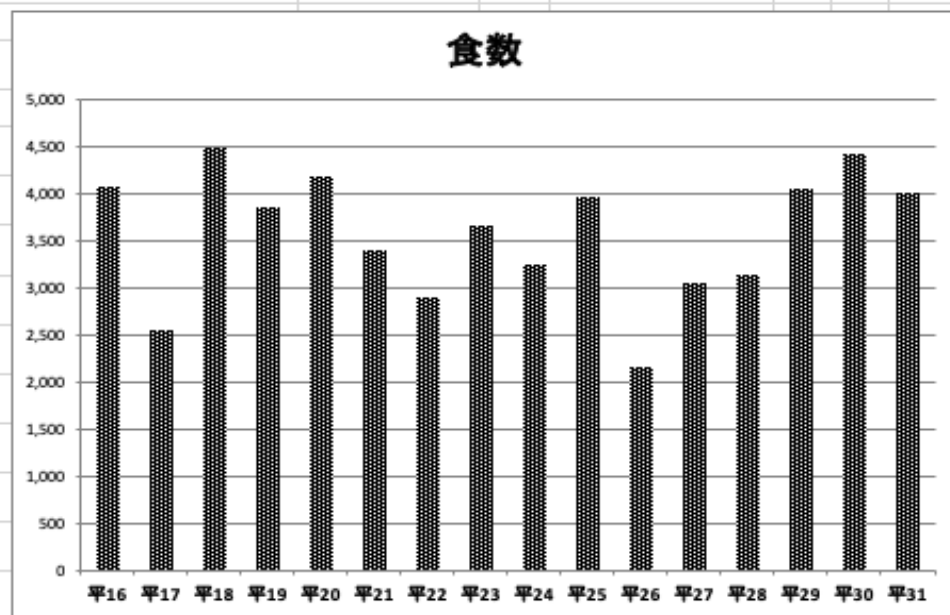
開催	開催回数
駅前陶器市そば出店	10
障害福祉関係	3
サロン	1
その他（町内会）	4
合計	18

令和元年度 ふれ愛パーク そば道場実施報告

開催	開催回数
駅前陶器市そば出店	10
障害福祉関係	3
サロン	1
その他(町内会)	4
計	18

平成16年～令和元年 そば実施比較グラフ

年度	食数	件数
平16	4,073	54
平17	2,553	30
平18	4,491	49
平19	3,846	48
平20	4,193	49
平21	3,408	57
平22	2,891	44
平23	3,658	37
平24	3,240	26
平25	3,974	25
平26	2,156	21
平27	3,048	19
平28	3,143	18
平29	4,045	19
平30	4,420	20
平31	4,016	18



【グループホーム事業部事業報告】

令和1年度も「障害者総合支援法」施行に基づいた共同生活援助事業を実施しました。利用者の方は「はなみずきホーム」3名「やまつつじホーム」4名の合計7名。はなみずきホームでは3月にホーム体験をされた方の次年度4月からの入居が決まり、実利用者4名となります。やまつつじホームでは1名に成年後見保佐人がつきました。利用者の就労状況は、前年通り、一般就労4名、福祉作業所の通所3名です。事務局員3名はグループホーム相談員として支援に当たり、業務の効率化も進めています。

これからの課題として、新しい支援体制の下、支援員と世話人間の良好な関係を強化して行く中で、より安定した安らかなホーム生活の提供、安心安全な就労、利用者の高齢による生活の変化（収入減少、身体的機能低下等）への対応、体制上の改善等にも、取り組んでいきます。

1. 運営活動

NPO 法人ふれ愛パーク グループホーム事業状況（令和2年3月31日現在）単位：人

ホーム名	定員	実利用	性別		障害区分				世話人	相談員	移動支援員
			男	女	1	2	3	4			
はなみずきホーム	4	3	1	2		1	1	1	3	3	6
やまつつじホーム	4	4	4			3	1		3		
合計	8	7	5	2		4	2	1	6	3	6

2. その他の活動

- (1) イベント
- ・9/29「ナイスハートふれあいスポーツ」参加／利用者6名、世話人4名、相談員2名
 - ・11/24「ミカン狩り日帰り旅行」／利用者7名、世話人5名、相談員3名、理事他6名
- (2) 防災訓練
- ・10/19、12/1「火災避難訓練」各ホーム／利用者7名、世話人6名、相談員3名
- (3) 研修会（スタッフ育成）
- ・定例GH会議、毎月第4水曜日 10:00～ そば庵（変更有）
 - ・8/25「本人を中心に考えるという事」大津山彦総合支援センター／相談員2名
多様性を認めていく中から生まれるフルインクルージュ「完全な共生社会」がテーマ。自己決定、選択が出来るように手伝う事、失敗も含め経験の積み重ねが必要である。
 - ・9/18「働きやすい職場構築を目指して リーダーシップ編」愛荘町ハーティーセンター／相談員3名
滋賀大経済学部教授による講演は、学術的に系統立てた解説であった。目的実現目標達成の為に「全ての人が当事者意識を持てる」「前向きな意識行動に

なるよう促すこと」「行先を示す」「人を伸ばす」「フォロワーの側の開眼、共鳴、感謝」等が、組織が変化していく際に必要となるリーダーシップである。

- ・9/25「障害者差別のない共生社会づくり条例について」合同庁舎／世話人3名、相談員1名

「共感」「連帯」「協同」による共生社会実現の為に、社会的障壁（物理的バリア、制度的、文化情報面、意識上の障壁）が除かれれば、心身機能の障害から生まれる社会的生き辛さは軽減されていく。

- ・11/27「知的障害者支援にかかる研修会」障害者総合福祉センター／相談員1名
「精神保健福祉領域における動向と今後の課題」「知的障害のある方への理解を深める」 本人の困難（環境要因、社会的不利、マイナス体験、二次的に生じる性質、支援状況により二次的三次的問題が起こり、支援のズレが問題行動に繋がる事もある。

- ・11/28, 29「サービス管理責任者更新研修」県庁、コラボしが21／ 相談員2名

- ・2/6「近畿地区グループホーム等職員研修会」ホテルアウリーナ大阪／世話人2名、相談員2名

「グループホームでの普通の暮らしの多様化を考える 医療と福祉の連携、新たなライフ ステージ」

- (4) その他 ケース会議5回。サービス調整会議3回。消防署立ち入り調査2件。労働基準監督署実地調査2件。